

茅ヶ崎市市民参加条例 アンケート調査結果

平成28年度実施

平成28年7月
茅ヶ崎市
総務部市民自治推進課

調査の概要

調査目的

平成26年4月1日に施行した「茅ヶ崎市市民参加条例」について、社会情勢や市政運営、市民意識の変化に対応し、適正な条例の運用を図るために、4年を超えない期間ごとに実施する条例の施行状況等の検証の資料とすることを目的として、アンケート調査を実施しました。

調査項目

- 1 回答者の属性について
- 2 条例の認知度と市民参加の経験について
- 3 無作為抽出による市民参加手法について
- 4 市の進めていることに対する満足度や、意見の取扱いについて
- 5 市民参加を進めていくために行うことについて

調査方法

- （地域） 茅ヶ崎市全域
- （対象） 市内にお住まいの18歳以上の男女
- （抽出方法） 住民基本台帳より無作為抽出
- （調査方法） 郵送による送付回収
- （実施期日） 平成28年4月4日～4月30日（投函期日）

回収結果

- （配布数） 3,000人
- （回収数） 790人
- （回収率） 26.3%

調査結果の表示方法など

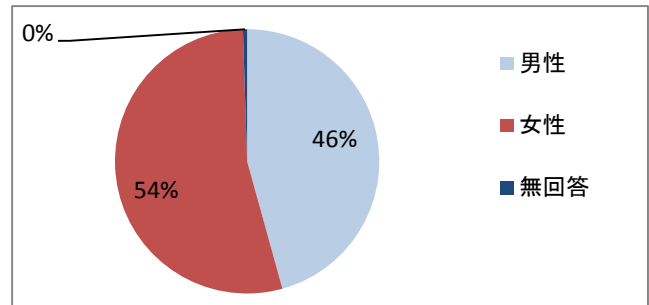
- 1 割合はすべて百分率で表し、小数点第1位を四捨五入しています。このため、百分率の合計が100%にならないことがあります。
- 2 1つの質問に2つ以上回答できる「複数回答」の場合には、回答割合の合計は100%を超えることがあります。
- 3 選択肢の文字数が多く、グラフ上で項目が全文表示されない可能性がある設問については、選択肢の番号を記載しています。

アンケート集計結果

1 回答者の属性について

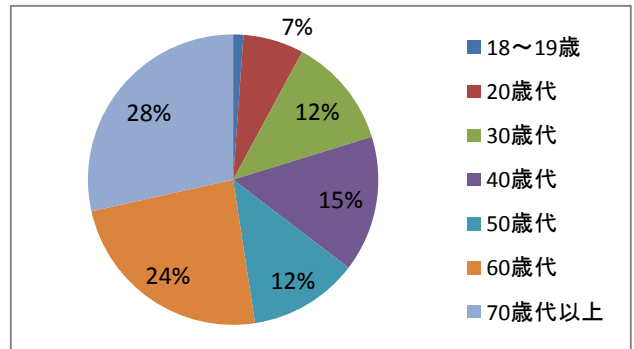
回答者の性別 あなたの性別をお答えください(1つだけ○)

回答	件数	割合
男性	361	46%
女性	425	54%
無回答	4	1%
合計	790	100%



回答者の年代 あなたの年齢をお答えください(1つだけ○)

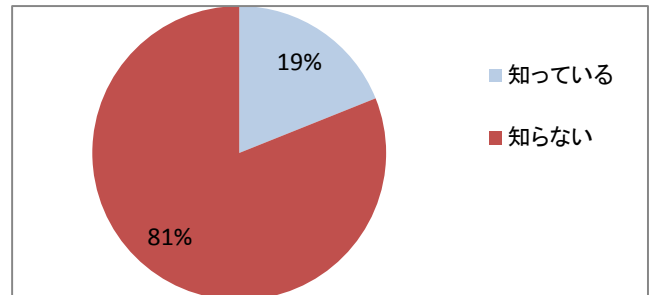
回答	件数	割合
18～19歳	9	1%
20歳代	53	7%
30歳代	97	12%
40歳代	119	15%
50歳代	96	12%
60歳代	188	24%
70歳代以上	224	28%
合計	786	100%



2 条例の認知度と市民参加の経験について

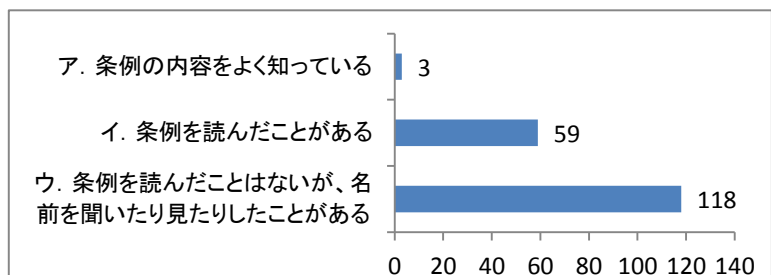
【設問1】 平成26年4月1日に施行された「茅ヶ崎市市民参加条例」を知っていますか。(1つだけ○)

回答	件数	割合
知っている	142	19%
知らない	608	81%
合計	750	100%



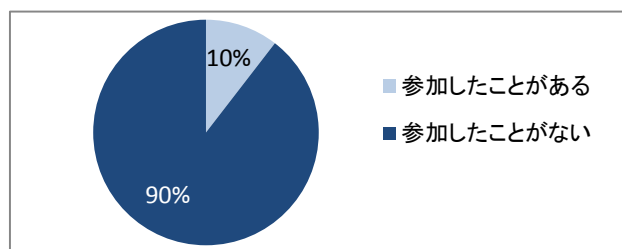
【設問1で「知っている」と回答した方】 どの程度知っていますか。(いくつでも○)

回答	件数
ア. 条例の内容をよく知っている	3
イ. 条例を読んだことがある	59
ウ. 条例を読んだことはないが、名前を聞いたり見たりしたことがある	118



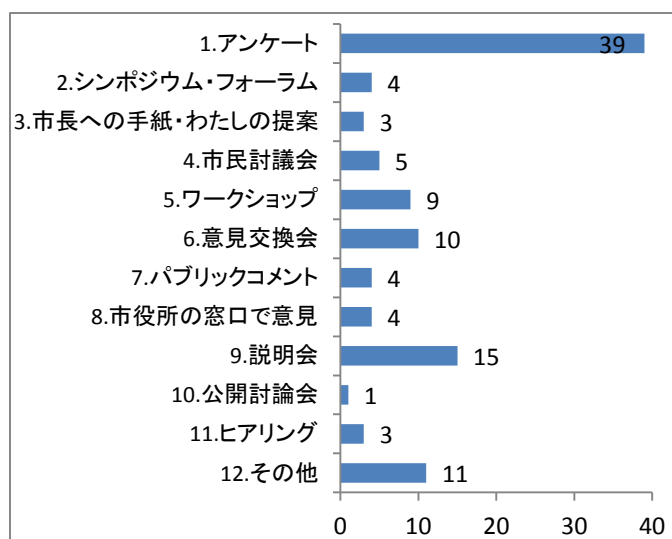
【設問2】 茅ヶ崎市では、皆さまのご意見を反映するため、表1にあるものを始めとして、様々な市民参加の方法を活用していますが、参加したことがありますか。(1つだけ○)

回答	件数	割合
参加したことがある	81	10%
参加したことがない	693	90%
合計	774	100%



【設問2-1】 設問2で「参加したことがある」と回答された方にお尋ねします。
参加したことのある方法、実施したことのある方法は次のうちどれですか。

回答	件数
1.アンケート	39
2.シンポジウム・フォーラム	4
3.市長への手紙・わたしの提案	3
4.市民討議会	5
5.ワークショップ	9
6.意見交換会	10
7.パブリックコメント	4
8.市役所の窓口で意見	4
9.説明会	15
10.公開討論会	1
11.ヒアリング	3
12.その他	11

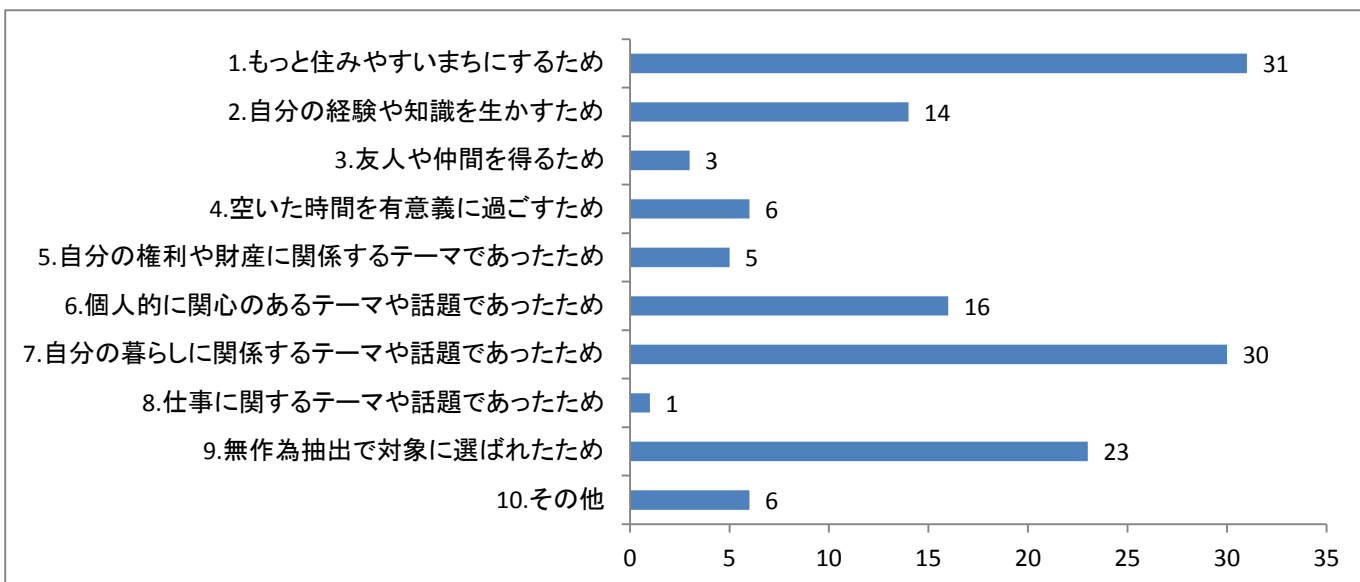


その他意見は「別表A」をご覧ください

【設問2－2】 設問2で「参加したことがある」と回答された方にお尋ねします。

参加した主な理由は、どのような
ものですか。(いくつでも○)

回答	件数
1.もっと住みやすいまちにするため	31
2.自分の経験や知識を生かすため	14
3.友人や仲間を得るため	3
4.空いた時間を有意義に過ごすため	6
5.自分の権利や財産に関係するテーマであったため	5
6.個人的に関心のあるテーマや話題であったため	16
7.自分の暮らしに関係するテーマや話題であったため	30
8.仕事に関するテーマや話題であったため	1
9.無作為抽出で対象に選ばれたため	23
10.その他	6

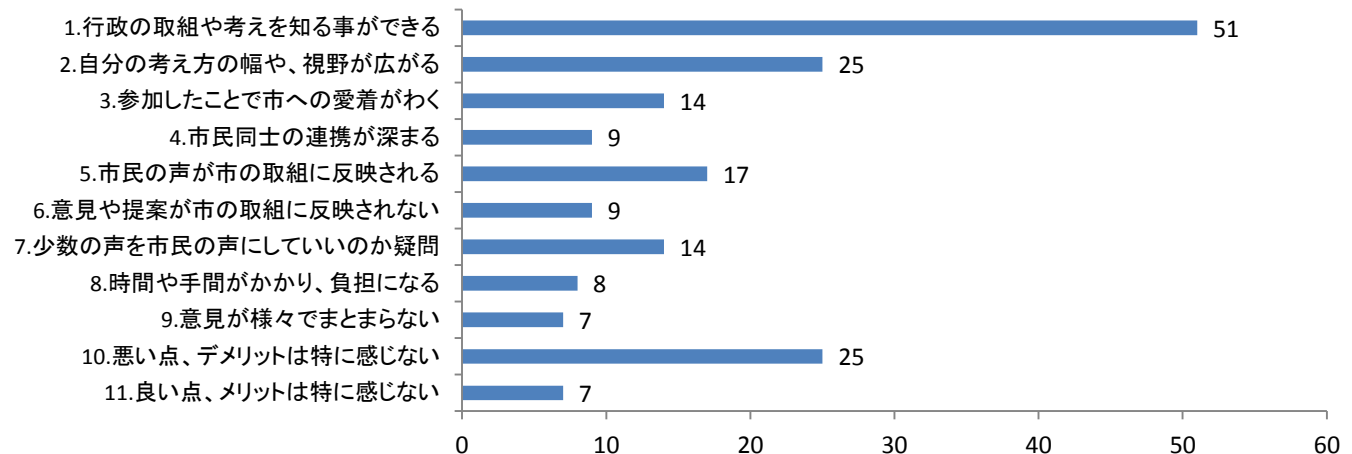


その他意見は「別表B」をご覧ください

【設問2-3】設問2で「参加したことがある」と回答された方にお尋ねします。

参加したことで感じた、市民参加の良い点・悪い点（メリット・デメリット）は、どのようなものですか。（いくつでも○）

回答	件数
1.行政の取組や考えを知る事ができる	51
2.自分の考え方の幅や、視野が広がる	25
3.参加したことで市への愛着がわく	14
4.市民同士の連携が深まる	9
5.市民の声が市の取組に反映される	17
6.意見や提案が市の取組に反映されない	9
7.少数の声を市民の声にしていいいのか疑問	14
8.時間や手間がかかり、負担になる	8
9.意見が様々でまとまらない	7
10.悪い点、デメリットは特に感じない	25
11.良い点、メリットは特に感じない	7

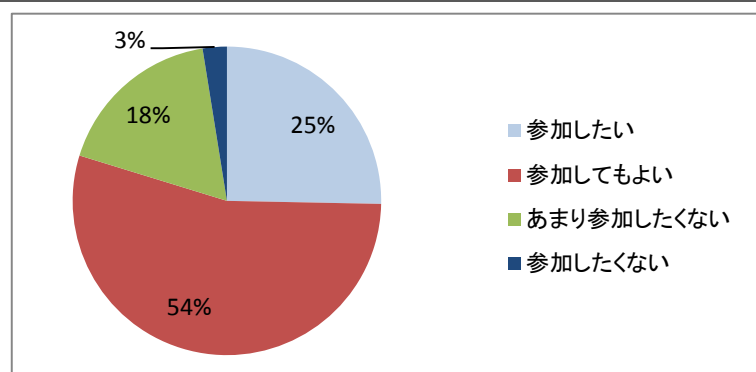


その他意見は「別表C」をご覧ください

【設問2-4】設問2で「参加したことがある」と回答された方にお尋ねします。

今後、機会があれば、もう一度参加したいと思いますか。（1つだけ○）

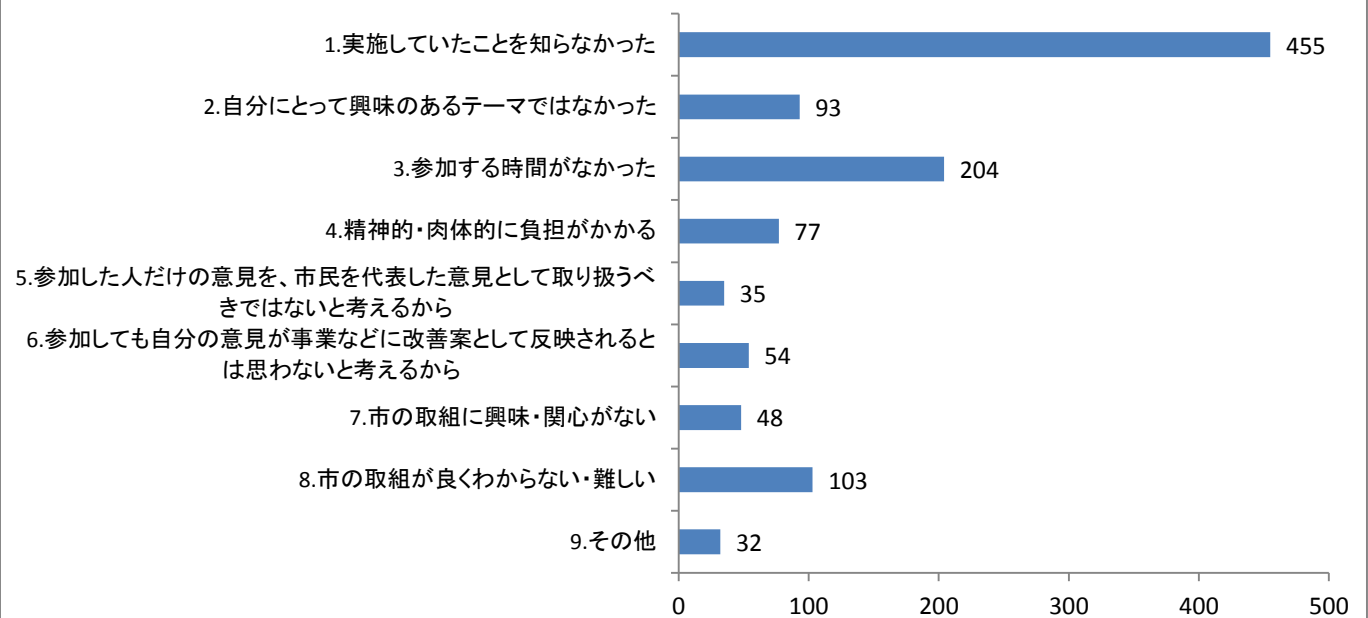
回答	件数	割合
参加したい	20	25%
参加してもよい	43	54%
あまり参加したくない	14	18%
参加したくない	2	3%
合計	79	100%



【設問2－5】 設問2で「参加したことがない」と回答された方にお尋ねします。

参加したことがない理由、あるいは参加しなかった主な理由は、どのようなものですか。(いくつでも○)

回答	件数
1.実施していたことを知らなかった	455
2.自分にとって興味のあるテーマではなかった	93
3.参加する時間がなかった	204
4.精神的・肉体的に負担がかかる	77
5.参加した人だけの意見を、市民を代表した意見として取り扱うべきではないと考えるから	35
6.参加しても自分の意見が事業などに改善案として反映されるとは思わないと考えるから	54
7.市の取組に興味・関心がない	48
8.市の取組が良くわからない・難しい	103
9.その他	32

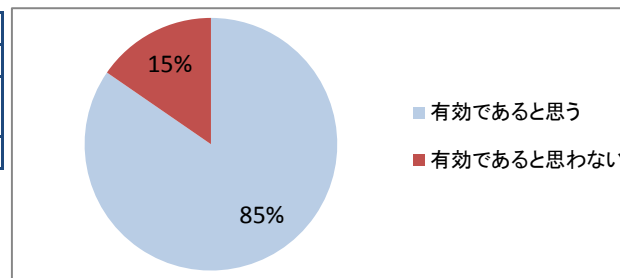


その他意見は「別表D」をご覧ください

3 無作為抽出による市民参加手法について

【設問3】 無作為抽出による市民参加手法について、「市民の声」を集めるための有効な手段だと思いますか。

回答	件数	割合
有効であると思う	632	85%
有効であると思わない	115	15%
合計	747	100%

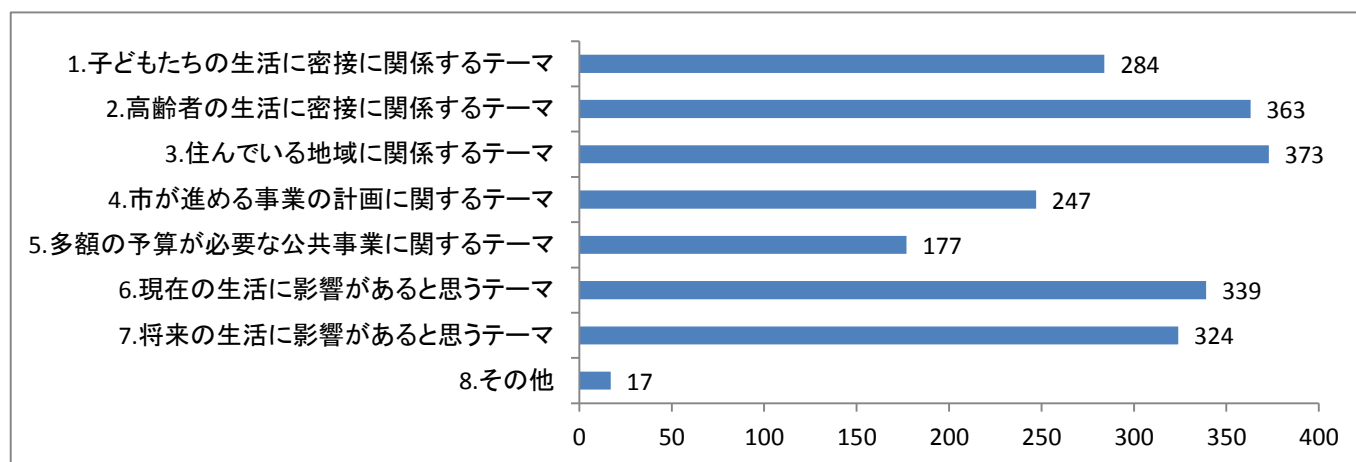


その他意見は「別表E」をご覧ください

【設問3-1】 設問3で「有効であると思う」と回答された方にお尋ねします。

どのようなテーマが有効であると思いますか。(いくつでも○)

回答	件数
1.子どもたちの生活に密接に関係するテーマ	284
2.高齢者の生活に密接に関係するテーマ	363
3.住んでいる地域に関係するテーマ	373
4.市が進める事業の計画に関するテーマ	247
5.多額の予算が必要な公共事業に関するテーマ	177
6.現在の生活に影響があると思うテーマ	339
7.将来の生活に影響があると思うテーマ	324
8.その他	17

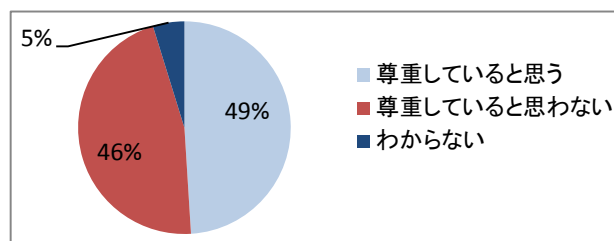


その他意見は「別表F」をご覧ください

4 市で進めていることに対する満足度や、意見の取扱いについて

【設問4】 茅ヶ崎市では、市民の皆さまからいただく意見を尊重していると思いますか。

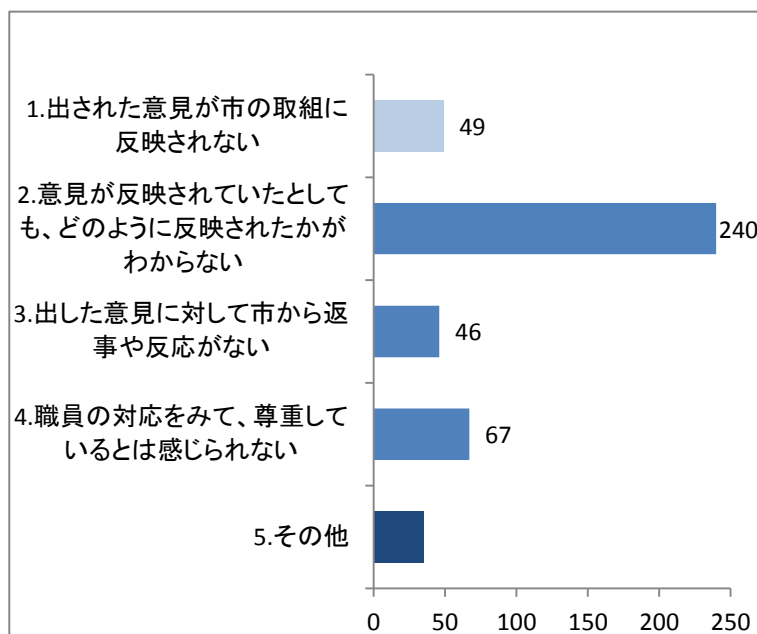
回答	件数	割合
尊重していると思う	348	49%
尊重していると思わない	328	46%
わからない	34	5%
合計	710	100%



【設問4-1】 設問4で「尊重していると思わない」と回答された方にお尋ねします。

尊重していると思わない理由はどのようなものですか。

回答	件数
1.出された意見が市の取組に反映されない	49
2.意見が反映されていたとしても、どのように反映されたかがわからない	240
3.出した意見に対して市から返事や反応がない	46
4.職員の対応をみて、尊重しているとは感じられない	67
5.その他	35

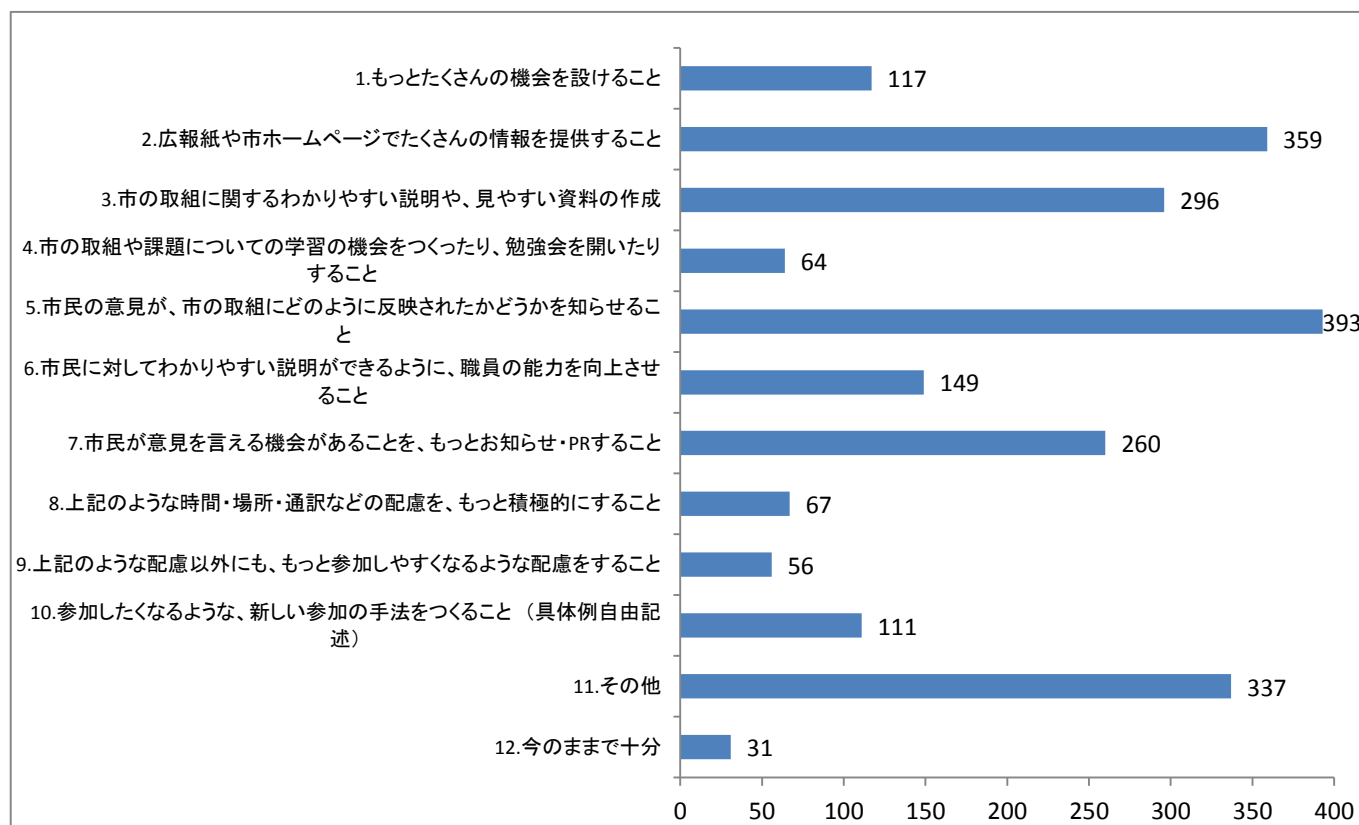


その他意見は「別表G」をご覧ください

5 市民参加を進めていくために行うことについて

【設問5】市民の皆さまが、市に対してもっとご意見を言ったり、表1のような機会に参加しやすくなるために、市がすべきことはどのようなことだと思いますか。（いくつでも○）

回答	件数
1.もっとたくさんの機会を設けること	117
2.広報紙や市ホームページでたくさんの情報を提供すること	359
3.市の取組に関するわかりやすい説明や、見やすい資料の作成	296
4.市の取組や課題についての学習の機会をつくったり、勉強会を開いたりすること	64
5.市民の意見が、市の取組にどのように反映されたかどうかを知らせること	393
6.市民に対してわかりやすい説明ができるように、職員の能力を向上させること	149
7.市民が意見を言える機会があることを、もっとお知らせ・PRすること	260
8.上記のような時間・場所・通訳などの配慮を、もっと積極的にすること	67
9.上記のような配慮以外にも、もっと参加しやすくなるような配慮をすること	56
10.参加したくなるような、新しい参加の手法をつくること（具体例自由記述）	111
11.その他	337
12.今のままで十分	31



【設問5】の9の自由記載意見は「別表H」をご覧ください

【設問5】の10の自由記載意見は「別表I」をご覧ください

【設問5】の11の自由記載意見は「別表J」をご覧ください

【設問6】市民の皆さまに市を身近に感じていただき、いろんなご意見やご提案をいただけるためにより良い条例となるよう、条例についてのご意見や、ご提案等がございましたら、自由にご記入ください。

【設問6】の回答は、「別表K」をご覧ください

別表 自由記述回答の一覧集

自由記述の内容は、基本的に原文のまま記載していますが、一部の意見については、文意に留意しながら簡略化や文末形式の統一をするとともに、複数の同様意見については集約しています。

別表A

【設問2-1】設問2で「参加したことがある」と回答された方にお尋ねします。
参加したことがある方法、実施したことがある方法は次のうちどれですか。

のその他意見一覧

・災害時のときの犬（ペット）の扱い方のような講習会に参加したことがある	
・民生委員など、出来るだけ茅ヶ崎の行事に参加させていただいているが、体力的に難しくなるものだと思っている	
・海浜清掃	・消費者生活モニター、市政モニター
・市会議員の立候補の説明会	・景観審議会委員
・防災訓練	・市民の集い（市民集会）
・環境改善への協力	・審査要求の提出
・自治会役員としての参加	

別表B

【設問2-2】設問2で「参加したことがある」と回答された方にお尋ねします。
参加した主な理由は、どのようなものですか。（いくつでも○）

のその他意見一覧

・所属団体の活動のひとつとして
・子どもの学校のPTA代表として
・学童保育に関して
・市役所から送られてきたアンケートに回答
・市民の声と異なった計画で不便になっている
・仕事で市と直接やりとりする中でのヒアリング調査であったため

別表C

【設問2-3】設問2で「参加したことがある」と回答された方にお尋ねします。
参加したことで感じた、市民参加の良い点・悪い点（メリット・デメリット）、どのようなものですか。（いくつでも○）

のその他意見一覧

・市民の声が市の取組に本当に反映されるのか疑問。多くの意見が出ているのに反映されなければ意味がない

別表D

【設問2－5】設問2で「参加したことがない」と回答された方にお尋ねします。
参加したことがない理由、あるいは参加しなかった主な理由は、どのようなものですか。(いくつでも○)

のその他意見一覧

・時間が合わなかった
・身体的な理由による
・よほどの問題事がない限り市議会に委ねる
・仕事のため日程が合わなかった
・家庭の事情による
・高齢であるため
・仕事が中心で、市の情報や取組に目を向ける時間がない
・引っ越してきたばかりなので
・一人で出かける気にならない
・参加しようという意欲がない、積極的に参加は希望しない
・参加する人達のバランス感覚の無さが不快なことが多いので
・市長、議員、職員の方々が概ねきちんと対応されており、特に積極的に伝えたいことがないため
・事前に意見の内容が決まっており、当日意見が言えないと言われたので
・以後はもう少し関心を持って向かい合いたい・・・と反省
・参加するための手続きが面倒
・高齢ゆえか、7の考え方が「誰がやる」といった無関心な所がある
・市民への還元が不明確であるため
・どのようにすれば参加できるのか分からなかった
・このような制度があることを知らなかった
・市民討議会に抽出されたことはあるが、都合が悪かったため
・引っ越してきたばかりで、市のことをよく知らなかったのでわからなかった。茅ヶ崎はこんな事をしているんだなという程度であまり知ろうともしていなかった

別表E

【設問3】無作為抽出による市民参加手法について、「市民の声」を集めるための有効な手段だと思いますか。

のその他意見一覧

・100%回答があっても3000となるとどうかなと思う
・時間がないと思われる人でも、今やインターネットなどを利用し、意見のある人は積極的に意見を述べる事が出来ると思うので
・意見を出してもなかなか受け入れてもらえない
・年齢層を選ぶべきである。または希望者
・無作為抽出によるアンケートだけでは正しい調査内容は得られない
・良く解らない
・消極的な人を選んでも参加してもらえない
・意見をしっかり反映すべき。格好だけにしないこと
・無作為ではなく、対象者全員の方が良いのでは
・母集団に対して抽出しているか不明。徹底的にヒアリングを重ねてやるくらいでないと自己満の域を出さない
・基本的情報も知らないのではより良くする提案もできない
・抽出数が少ない
・全員のアンケートの回答者でないから。提出する人は一部の人ではないのかしら・・・
・体の都合など調子の良い時ばかりではないから
・本当に意見が上の方まで届くのか疑問
・どうせ反映なんかされないから
・本人の納得した上での参加が良い
・あまり関心がない
・返答が少ない気がするため
・年代が偏れば（例えば高齢者）自分らの利益になる事しか意見しないから公平な市民の声とはならない
・アンケートからの反映に疑問？
・郵送が面倒くさい
・意見が反映されているかどうかがよくわからない
・一家全員知らなかった。アンケートも良いが冊子？はもっと配布しても良いのでは？3000人と言わず
・市から直接アンケートを行うより自治会を通す等行った方が良いと思う。関心度に温度差があり有効性が感じられない
・意見を持っている方達の意見が反映される場はあるのか不明
・職員がもっとからだを使ってもらいたい
・そもそも条例を知らないから
・全く意味がないとは思わないが、数が少ないと思う
・意味があると感じられない
・私の場合、あまり意見がないので無作為抽出されて戸惑いました
・喜んで参加する人が多いとは思われにくい。迷惑の場合もあるかもしれない
・無作為抽出って茅ヶ崎市の何%ですか？返事は全部かえってきますか？通信費無駄になっていませんか？学生とかは学校学位でお願いするとか、自治会利用するとか、アンケートを簡単にするとか、より多くの人のアンケートが必要なのは？
・介護を受けている身であり、認知症や能力低下の方へも郵送されている
・ネットでいい
・他府県から転入したばかりだから
・後期高齢者で参加は無理。若い方に。60代までなら・・・
・市民へ市政が伝達されていない

・テーマごとに関心の高い市民を集めて議論した方が得られる成果は大きいと考えたから
・適任者が選ばれないとあまり意味がない
・参加意思の強い方が参加すべき
・無関心層が多く抽出される確率が高くなるケースが有り
・回答が100%に近いものとは考えられない
・無作為抽出と言うと（幅広い情報）聞こえは良いが効果は疑問
・回答内容に偏りが生じる可能性があると感じる
・アンケートの結果と対応の開示がない
・市の人口に対してアンケート人数が少ない
・茅ヶ崎市自身が市民の声を聞いて意識を変えようとしている様には見えないから。例）市役所の建て替え、商業区域の変更、不必要、必要な道路の変更など役所が決めた事が絶対と思っているから
・全員全てがアンケートを書くとは限らないので。他の方法も考えた方が良いかも
・アンケートの結果や成果の疑問や市役所窓口での相談や法律相談の疑問がある
・常に自分の意見をまとめている人は少ないと思われる
・問題毎に直接関係のある人の意見を求めるべきだ
・病気などの人がいる為、参加出来ないから
・具体的でない
・市民参加は機会や参加者を限定して行うものではなく、常に全ての市民が意見、提案をできる状態になっていないから。いつでも誰からでも意見を受け付けるチャンネルは開かれている（当たり前の状態）ということをアピールした方がよいのではないか

別表F

【設問3－1】設問3で「有効であると思う」と回答された方にお尋ねします。
どのようなテーマが有効であると思いますか。(いくつでも○)

のその他意見一覧

・ どんなジャンルでも市政に関わることなら全て
・ 次世代に残したい事をテーマ
・ わざわざその場所へ出向わなくても、意見等が言えるから
・ テーマとは何ですか？具体的に
・ 市のイメージ向上「ブランディング」に関して
・ 市職員、市議員全ての人の資質についてのテーマ
・ 障害者用の施設、グループホームのテーマ
・ やらないよりマシ
・ どのテーマであっても、市民参加を知らなかった人や普段意見を言えない人からの反応があると思うから
・ 障害者の生活
・ 子どもの教育、環境、また老人の健康生活に関する基本的な部分は大変気になります。これから私の父母の介護問題など大きな心配が有るので発信して欲しいです
・ 海岸に関する事や交通に関する事
・ 学童や保育園などの待機児童に関するテーマ
・ そもそも市の活動を広告できると思う

別表G

【設問4－1】設問4で「尊重していると思わない」と回答された方にお尋ねします。
尊重していると思わない理由はどのようなものですか。

のその他意見一覧

・よくわからない
・将来を担う若年層よりも目先の高齢者重視の政策を重視せざるを得ないだろうし、そういう方々が市の中心にいると思うので。また「市の声」を積極的に進言している人がどれだけいるのか？「市の声」というのは時に非常にズルイ根拠にもなる
・どんな意見があり、どれ程話し合いがされ反映、未反映しているかわからない
・市民からの提案が何件あって、どれだけ対応したのかしらないから
・今までの具体的な事例がわからない
・提案したことがないのでわからない
・意見が出されている事を知りませんでした
・意見を出した事がない、意見の発言方法を知らない
・何か施策を行うとき等に手順やプログラムを消化しているだけと感じます
・意見、提案に日常的に接していないので、何とも言えない
・金額が限られているので、重要な部分のみにかければ良い
・転居して1年なのでわからない
・プロセスが不明なので尊重されているのかいないのか不明
・市が発展されないから
・どのような意見が出され、どのように答えたか公平に公表していると思えない
・そもそも知らない
・目に見えてこないから
・市民を参加させようとする意識が見られない。
・20年以上茅ヶ崎に住んでいるが、まだ浄化槽です
・病気のため、外出する機会、読む機会がない
・よくわからないため判断できない
・道路工事、下水道工事等諸々の工事や意見の交換に関すること。その他市の仕事等は海岸側、駅周辺ばかり、他の地域も生活している茅ヶ崎住民がおります。すべての面で考えをあらためて下さい
・市の考えに都合の良いものだけがとりあげられているのでは
・意見の内容により尊重されていると思う

別表H

【設問5】市民の皆さまが、市に対してもっとご意見を言ったり、表1のような機会に参加しやすくなるために、市がすべきことはどのようなことだと思いますか。

9の具体例

のその他意見一覧

・ ネットの活用
・ 地域ごとの意見交換会や土日に行う。アンケートなど
・ ご意見BOXをもっと設置し、アピールしてもよい気がします
・ E-mail等での意見収集
・ 大きな声だけではなく、小さな声を聞けるよう
・ Eメール配信
・ FacebookなどのSNSを利用する
・ 市民の声が反映されて実現された事柄をわかりやすく広報に載せる
・ 市の活動、地域の活動、自治会活動、活動内容と連携がどうなっているのか判るようにして欲しい
・ ニコニコ生中継のようなもの、思ったときに意見が書き込めてよい
・ 市内に友人がいなくてもひとりで参加しやすいような配慮
・ 参加してもらえるように若い人たちにダイレクトメールを送る
・ 駅やスーパーなどレストランでも茅ヶ崎市直行便のポストを設置する
・ 小和田コミセンのような地域のセンターを会場として下さい。参加しやすいです
・ 聴覚以外の障害者が参加しやすい配慮、日本語が判らない方への配慮
・ 難しく、説明などを行わないこと
・ 家の近所に学習、意見交換の場所を設ける
・ パソコンを持たない人にも配慮してほしい
・ 市民の要求、意見を全て公開する。取組み状況を報告する
・ メールなどで意見を受け付ける。役所などで個別に意見を受け付ける
・ 日々の生活に追われている人も居るので広報やHPは積極的な人しか見ないと思われる。スマートフォンのアプリを作ってはどうか。例えば市が認可した店舗の商品が安くなるとかのクーポンを付けて一緒に広報もするとかはどうか？
・ 各自治会の定例会に年に1回は巡回し、声を聞いて欲しい
・ 介護をされている方が参加しやすいよう平日の昼間に開催すること
・ 受動的な市民は「機会があること」の情報を得に行きません・・・直接招待が必要。手渡しチラシ、ハガキ等
・ 資料の最初にサマリーと記載し、詳細内容を読みたくなるような工夫をする。

別表I

【設問5】市民の皆さまが、市に対してもっとご意見を言ったり、表1のような機会に参加しやすくなるために、市がすべきことはどのようなことだと思いますか。

10の具体例

のその他意見一覧

・ SNSなどを使って誰もが携帯電話で参加できるようにするとか・・・マイナンバーを活用するとか
・ 参加したことに対するお礼状
・ 便利課を設ける（各課の内容を周知した定年退職者の集りで構成され、何でもやる課）
・ 参加するより来てもらう。市の方がいろんなところに声をききに行く
・ 大きなテーマを掲げて、あらゆる方法や人々に周知して参加を促す
・ ウェブ
・ SNSをもっと活用すべき
・ 地域限定のラジオを作り、リスナー感覚で気軽に意見が言える場を設ける
・ インターネットでの参加
・ 市民祭りや湘南祭のイベントと同時開催することも可能かも知れない
・ ラインなどSNSを使って気軽に見られるようにする
・ インターネット
・ 新市役所ツアーを企画して市役所の仕事をOPEN（見学）にして随時話し合いや意見交換ができるスペース等を設ける。開かれた市⇔市民の場所作り
子どもと市との意見交換会開催もとってもいいと思います
・ 参加者に直接的にメリットがある会にする
① 共施設利用等のサービス券を配布するetc
② 参加型のイベント時にアンケートをとるetc
③ 学校などを通してアンケートを配布する
・ 市のホームページに設問フォームを設置
・ 個別に呼び掛けする。葉書等で
・ 土日休みの人だけでなく、平日休みの人も参加できるような取組み
・ メールで回答
・ 皆が集る場所、駅などで大きな掲示板など設ける（そこでフェイスブックなどのQR情報をアクセス出来る様にする。）
・ 地域を小さくして実施する
・ HPやイベント告知のチラシなどのデザインを良くする
・ 心が揺れるような楽しいことをアピールすると良いと思う
・ 市のブランディングを積極的に行い、イメージアップを行うと参加したがる人が増える
・ 市全体でのブロック単位は大きすぎて参加しにくい。ブロックを小さくし、活動する（小集団活動の導入）
・ HPの活用
・ 人が集まるイベント時に呼び掛ける
・ ネットを使う
・ テーマ別ワーキンググループ、Webの活用
・ 個人の得意なこと、参加できそうな内容を知る
・ 歩き喫煙、ポイ捨て罰金制度を第14条の4年は長い
・ 転倒予防教室、健康教室
・ アプリを利用してイベントの周知をする
・ 試供品やらサンプル配布で参加者を増やす

・市について学ぶ勉強会をプログラム（一方的な説明だけでなく、学校の授業のようにグループワーク、ディスカッションも行う）して小学校で開講してみる。財政、歴史、地理、行政、災害等
・市役所に何でも意見を言える窓口を設置する
・ごめんなさい。具体例がうかびませんが・・・ネットでの参加で参加すると何か特典があるとか？
・親子で参加出来るような手法
・広報にこのような意見があったと時々知らせる
・地域の自治会に意見を求めて欲しい。非自治会員にも市政に関心を向けてもらう工夫
・チャット形式の匿名WEB討論会

別表J

【設問5】市民の皆さまが、市に対してもっとご意見を言ったり、表1のような機会に参加しやすくなるために、市がすべきことはどのようなことだと思いますか。

11の具体例

のその他意見一覧

・小中学校などの特別授業などを行う
・問題意義を持っている人はおのずと参加すると思う。資料ひとつ作るにも費用がかかることを思えば、今のままでよいと思う
・小学校の頃から市政の参加へ興味を持っていけるような教育をする
・意見を言ってももみ消されるなら、こんなことやっても無駄なだけ
・市や行政はよく努力されていると思いますが、各人のその時の状況（気持ちの余裕など）によると思いますので興味関心のある方はちゃんと分かると思う
・このようなアンケートをもっとやるべき。具体的に
・茅ヶ崎市内の駅やショッピングセンターにサイネージを設置してPRしてはどうでしょうか
・今回の様に無作為抽出でも指名されればその気がある人は回答する。普段は特別の事情がない人は自分からはなかなか提言しない
・興味の沸くような事
・市民参加のシンポジウム形式の講演会の開催等
・若い人達30～40代の意見が反映される市
・意見のある市民が発言したとして、その意見を取りこんでいく過程をわかりやすくして欲しい
・自治会などの活用
・「ちがさき散歩」のようにアプリを作ってプッシュ通知したらいかがでしょうか
・子どもに学校で詳細を教える
・広報茅ヶ崎に載せていますか？
・積極的な情報の発信を。結果を求めることが目的になっているのでは。それでは1つの結果しか得られないかも。思わぬ結果を得るということもあるので
・ホームページなどでも意見を集約する
・市側の一方的説明ではなく、もっとかみくだいて語りかけて欲しい
・SNSをもっと活用するべき
・市政参加ポイントなどポイント制導入により参加者へ何らかの還元を行うことで参加意欲、関心を向上させる
・市でやっているお祭りなどの時に市に対しての意見を記入して入れられるBOXを設置する
・茅ヶ崎市の条例を広報誌に書いて市民に伝える
・無関心層の取り込み
・学生向けに市政説明会のようなものを行ってもいいと思う（各学校で）
・このように個人宛で郵送物やメールが届くと見ると思う
・自治会の回覧板に入ればもっと関心を持つようになると思う
・要望箱のようなものは置いてありますか？（市役所）
・回覧板などで地域、市全体の意見交換や決定等を具体的に明示する（道幅を広げた、信号を作った、高齢者、障害者施設で何をしているか）ちょっと聞いてみようかという話題の提供
・広報誌は月1回で十分である
・仕事をしているとそもそも時間が無く論外
・気軽に意見を発信できる媒体を増やすこと。コンビニやネットなど
・市の諸々の仕事の件で意見や注文等をしていても担当者に連絡しますとの事。その後連絡なし
・自治会との連携強化
・条例のことをもっと広く周知してもらえたらいいと思うのでそのための方法を考えられたらと思います
・時代に合った広告をすべき

別表K

【設問6】市民の皆さまに市を身近に感じていただき、いろんなご意見やご提案をいただけるためにより良い条例となるよう、条例についてのご意見や、ご提案等がございましたら、自由にご記入ください。

のその他意見一覧

・各家庭の条件に合った保護法等、一般市民で解けない事の説明
・設問5の②パソコンが無い為ホームページが見られない。年をとるとデジタルも必要だけどアナログの方が良いと思います
・市民全員が参加できる様にするには、テーマごとに各町名ごとにふりわけて意見やアンケートに答えた人にポイントをあげて何ポイント集めれば何らかのサービスが受けられるとかして、一方的に意見を回収するのではない方が良いでしょう
・このまま継続実施して欲しい（要適宜改正）
・できるだけ市政に関心のない層を聞くにはどうしたらよいか役所的発想（すべての人に公平で無難に）を一旦捨てて、若い職員の人たちが考えてみてください
・海岸でのバーベキュー、飲酒。私道、公道でのバーベキュー、飲酒の禁止。ゴミを捨てる場所を住宅街で探しているグループも見かけます。静かに安心して暮らしたいです。海外では常識です
・市民が一体になるイベント等を実施して参加型の市を作っていく！
・歩道が途中で途切れている、狭いこと等が多く、ベビーカー、子供と一緒に歩くのがとても怖い。早急に危険箇所を把握して対応していただきたい
・幼少の頃からの教育が大切と思う。横浜ではほとんどの人が「市歌」を学校で歌い、大人になっても歌えるといいます。そのような市に愛着を持てるような取り組みがあると良いと思う
・市の出している資料や説明はとにかくわかりづらい
・下ばかり見ないで先を見る。先の動きを見る、考える
・父は92歳で全くわからないので申し訳ありません（子）
・条例のメイリットデメリットをわかりやすく表示してみてもいいかな？
・こんなことあるんだ。しているんだという内容がアンケートで分かりました。もっと関心をもたないと見てもスルーしているんだと思いました。（自分の反省です）
・市民参加型のイベントや催事をもっと積極的に行って、そのついでに意見交換をする。というかたちでもっと市政を感じられるようにして欲しい。固定観念、思い込み、自己満が多いように思われる。新しい時代に則してチャレンジする市であって欲しい
・条例があることが市民に浸透してないのでは？
・参加したい意思があるが、パソコンを持って無くて、ホームページを見れない者には、情報不足です。市民参加の機会等をリーフレットにして市役所、支所、公民館、コミセン等に置いておくようにしていただけると、参加しやすくなると思います
・分かりやすい資料で、まず現状を知りたい。（こんな意見があり、こう反映された等の例も参考に記載）
・“条例”というとかたくりしいイメージが強いため、少々近づきがたい感じがします。なので、地域のコミュニティーセンターに遊びに来る子供達にもわかるような楽しい感じの資料があったら良いなと思います。案外、子供達の方がアイデアも多く出るかもしれないので
・設問をうまく作ってアンケート方式で意見を集める方式なら市民の意向が握めるのではないかな
・全国的に知れわたる市にして欲しい。「茅ヶ崎市らしさ」がない。まつり等も全く静かである。また市周辺のみの人だけの便利さばかり。特区がない
・ほとんどの職員の方は日々よく仕事を頑張っていると思います。普段遅い時間まで市役所のあかりがついているのをみて本当に頭が下がる思いです。ありがとうございます
・老人となり役立たずですが、何か役に立てる事が有れば協力したいと思います。今は腰痛でお役に立てません
・茅ヶ崎駅のような人の往来の多い場所に意見箱のようなものを置いたら良い。設置の知らせも、しっかりPRしなければならない
・変化する努力が見られない。茅ヶ崎独自の手法も（特例）などあってもいいと思う
・市民として何かに参加してみたいとか、提案してみたいとか思うことはよくありますが、どこに問い合わせたりしたらいいのかわからなくてあきらめてしまいます
・他府県のみならず、外国の条例等も同調できるものがあれば参考にされる事をおすすめしたいと思います。見習うべき要素があると思います
・新しいことやものも良いですが、すでにある自治会等をもっと有効に活用するために組織及びその支援体制について再考されるのも一案
・子どもの健康のために中学校での給食を市すべての学校で実施してほしい。税金があがるのは仕方ない

・これまでお勤めで時間がなかったが、住民が主役、みんなで創ろう、市民自治のまちちがさきを読ませていただき、市民ひとりひとりが参加することで住みよい茅ヶ崎があることに気づかされました。ありがとうございます。
・わかりやすい言葉で目に触れる様にして欲しい。「考える」機会「話し合える」機会を当たり前にして欲しい。
・若い人達の力が必要。30～40代の意見を反映し、活力ある市、街、人を作っていけると良い
・条例とは関係がないですが、公共施設を魅力あるものにして欲しいです。公園の整備もして欲しい
・バス路線の見直し→高田ニュータウン入口交差点の大渋滞と信号の不便さの解消になるのでは？
・毎日の暮らしの中で老親の介護でいっぱいなので立ち止まって考える事が出来ません
・道路工事が目につく。本当に必要か。片寄った業務への注文が多くないか。工事終了後のチェックはどうやっているか。完了したと思えない道路が多い
・スケジュール調整をして情報収集をうまく取り入れられるようにしたいと思います
・元来、条例自体が身近に感じづらい「堅い」「文字が多い」と思われます。何のために誰のための「条例」であるか、より簡素なパンフレットなどで目的をPRしてもいいかもと感じます
・スマートフォンなどで意見し易くすれば、若い人の参加も多くなるのでは。ビジネスマンも容易に参加できるようなツールがあれば良いと思います
・今回でのアンケートで初めてこの条件を知ったので意見はありません。ただ今後前向きに教えていただきたいと思っています
・茅ヶ崎を良い市にしていくとはだれもが思っている事。どうしたらよいのかといつも考えていくことが大事かと。大好きな街です
・Facebookでの茅ヶ崎公式ページを開設する。毎日SNSを利用する人がたくさんいるのでかなり情報を広めるには効果的だと思います
・小学生向けの説明会やアピール方法もあるといいのではないのでしょうか。将来に向けた取り組みにはぜひ参加したいです
1 ゴミのない美しい茅ヶ崎（バス停、タクシー乗り場）
2 飲料水販売の自粛が（selfcontrol）必要
3 移動中タバコや飲食は（selfcontrol）願いたい
・市民目線の行政をお願いします
・医療面を含め、とにかく子供と高齢者にやさしい市であって欲しい
・茅ヶ崎市民の殆どの人が市にはこういう条例があって、市民の声を届けられる市だということが知れわたるようなアピール。市庁舎の中にもPR、待合室の映像でPRすると思う
・だいたい政治家がいうのは高齢者や子供の事ばかり。一番納税に貢献している者に何かメリットがある方法を考えて欲しい。子供が欲しくて作っているのだから自分達でなんとかすべき
・条例の事をもう少し市民に知らせた方がよい。まず条例の名前だけでもいろんなところでみせてはどうか
・ご老人の回答が多いために意見が偏ってしまわないようにご配慮下さい
・せっかく海沿いなのに地の利が充分生かせているとは思えない。せめて片瀬のように簡易な遊歩道を兼ねた海釣りゾーンでも作ってみてはいかがでしょうか？
・駅前など目立つ場所をうまく使ってもっとわかりやすく伝えてもらえたらと思います
・高齢者にもはっきり分かり易い文章で説明して欲しい
・今回のこのアンケートで知り得た情報が多々ありました。アンケートは有効であると感じます。意見を求めるアンケートがあっても良いのではと思います
・だらしない服装の職員をたまにみかける。外に条例等いう前に内部規律を正してから・・・
・市民と職員は良く話し合い将来に向けての計画は少しお金が掛かったり時間が掛かってもしっかりと計画を立て、修正を必要としない様、心掛けて欲しい
・がんばって下さい。茅ヶ崎市が大好きです
・茅ヶ崎市に税金を喜んで納税できる様、市の金を明確に知らせる。市民全員が支出を減らして、市の金を豊かさを実感させる（市民）
・人情が無くなったせいか、となり近所でも井戸端会議しゃべりが続いたのに今ではあいさつ程度。世の中が変わったせいかもしれないが。皆昔は良かったと。何が変わったのか知りませんが人とのつながりが無くなったと思います。人は一人では生きていけないのに
・私は100歳ですので、市の事については分かりませんが、老人が安らかに生きていて良かったと思える様にして頂きたいです。道がせまいので分かりにくいので時間はかかるとは思いますが、広くして頂きたいです

・職員の知識向上&正確な知識。介護認定の申請した課を訪れたが、若い女性職員の知識不足のため時間がかかった上に正確な説明されなかった為、不利になった
・条例を読んだことないので今回頂いた茅ヶ崎市自治基本条例で勉強させていただきます
・平成22年の9月、10月頃に息子は障害者で保健所の信号の所で当たり屋に会いました。福祉へ聞きに行きました。隠しカメラはついていないか聞きに行きました。カメラはついていないと言われました。（本人に文句を言っていたけど、私がこの子障害者だけだ）言ったら逃げて行った
・市議員などによる市政に対する圧力、特定の団体、自治会役員など市政に対して意見を言う人は限られているように思う。同じような人が長年役職についていることに疑問を感じる
・広報ちがさきやJcom、タウンニュース等で周知徹底を計って欲しい。パソコン等IT器具を持ってないので、よろしくをお願いします
・決して市民から意見が無かったから対応しなかったとか、市民の意見を尊重した結果が想定しない方向に進んだときその責任を住民に押し付けよう運用してほしい。PR不足です
・設問4に「どちらでもない」が無いのはいかがなものでしょうか
・市民参加の意見を尊重することは良いことですが、多くの人が持っている意見と異なる場合があるので、偏った意見が採用されないよう十分な注意を行って頂きたい
・上からの行政ではなく、市民の立場に立って下さるのはとてもありがたく、素晴らしいと思います。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます
・ペットを飼う人はご近所に迷惑かけないように飼うこと（フンの後始末）
・高齢化の時代、回覧を回してもほとんど見ていない事が多い。言葉を添えると理解できるのでは。
・市民は市議員を投票しているのですから、その方々が市のやられるものと思っていました。80歳の古い人間です。
・今、婦人体操に参加しています。30年も場所を使用させていただいていますが、今頃場所取りが年々大変です。これから体操人員がもっと多くなるので場所を作ってください
・市のホームページの検索機能の向上をしてもらいたい
・全員参加につながる工夫をして欲しい
・今後に期待しています
・市民参加条例について知りませんでした。子育て中でしっかりと広報誌等読む時間が作れませんので、目を通せる別の機会があればと思います
・6月までは無理ですので、それまでは待って下さい
・バス停に屋根、椅子の設置をして欲しいです
・青年がもっと参加できるように配慮して欲しい
・このアンケートに参加して、私の市民の一人だと自覚しました
・自治会活動をしていて、権利ばかりを主張される方が多いと感じる。「皆で考え皆で解決する」為にはどうすればよいか市との対話ができれば嬉しい
・自治会の役員等の意見、提案等を節約する仕組みを構築する事
・この条例を遇った時点で現市政が市民に対しよりよい市政を行うとの意欲を感じ評価しています。ますますのご発展を・・・
・条例執行時（計画時含む）に茅ヶ崎に不在であった為に条例について知りませんでした。私の様な者や新期転入者へのPRも積極的に行ってください
・自治会単位で有効な情報の提供。わかりやすい資料の作成を実施して頂きたい
・市政の方向性が余りわからない。イベントでは市民の心はつかめないと思う。茅ヶ崎市に住みたいや住んで良かったと思える市になって欲しい
・PR不足である。結果、経過などのフォローバックがみられない
・メールでの発信
・子どもがいない（成人）と情報が入ってこない
・アロハシャツでの勤務に何の意味があるのかわからない
・野良猫の苦情に対し、市の係りの方はよく対応して下さい感謝しています。フンの害は今でも続いています、受け入れて自分の仕事としています
・弱い立場の方々（お子様、ご高齢の方、ご病気を抱えていらっしゃる方など）が少しでも安心して過ごせますよう・・・心より願っております
・役所などにいつも行くと思うが、役所の職員の意識の低さを感じる。例）役所内で場所がわからないで迷っている人がいても案内の人がいる事を前提でカンター内の職員は知らん顔している光景をよく見かける。特に中年以上の職員
・日々の生活に追われて市政にまで気がまわらない人も多数いるだろう。市政参加も大変良いが、逆に市政に関心が無くなることも良いのではないか。何故なら市民が市に対する不満も少ないのだから。問題無いのが一番大事

・身体の不自由な人たちが参加できるよう。電話・FAX・インターネット等在宅でも参加・情報取得できるよう。通信量の数を増やせたらと思う
・周囲の市町村に比べて子育て家庭への配慮が欠けていると感じます。現中高生が大人になっても茅ヶ崎に住み続けられるよう、市内の中高生に意見を聞くことをしても良いかと思います
・このアンケートが送られたおかげでこの条例について家族とも少しは話す機会ができました。もう少し具体的な例が紹介してあれば参考にしてうちの地域でも取り組もうとか話ができるかもしれません
・家庭あつての市というのが現状でなかなか参加できない。資料を読む時間さえ取りづらい40代です。子育て、介護などを通して市とのつながりを作ると参加しやすいのではないかと思います
・高齢者に対する取り組みに積極性に欠けている。年金生活としてか収入がない者に対するサービス提供と逆にその活力を生かす政策があつて、やるべき
・市役所に行った時に受付で働いている方が多いと感じます。もう少し人数を減らす事が大切では？
・条例とは関係ないですが、市の職員がたて物の中の仕事ではなく、もっと外に出て市民の生活、町の様子をチェックする事
・市議会を見学したが、本会議では決定した議題の有無。全般的に議員は勉強しているのかどうか
・待機児童ゼロになる様願います
・犬の散歩や猫の路上にあるおしっこやうんちは夏になると臭くなり辛い季節になります。自宅でできないペットは外するので何かいい対策はないでしょうか
・海に関する条例があつても良いのでは？
・市民への説明の下にとありますが、説明がほとんど全ての市民にされていません。市民のお金を使って仕事をしているプロ意識を市長、市議会、市職員から感じない
・全住民に今何に困っているのかをヒアリングする機会があると良い。自治会がなくてもこのような市民参加の条例を作るなら、非自治会員でもどんどん市政に参加出来そう。いずれ自治会をなくし、全住民が自分の生活を良くするために行動しやすい姿勢を作って欲しい
・元気な高齢者が自分たちはもう年をとっているのでもいいと言うのですが、何か意見を吸い上げる良い方法、機会は無いものでしょうか？
・地震国日本において茅ヶ崎市の自治基本条例の中に特別に大震災対策を示して下さい
・市民は市政に参加する権利があるのもっと市民と市と一体になって活動ができる取り組みの整備ができると関わりたいと思える人が増えるのでは・・・と感じました
・こういった活動をしているのならもっと認知度を高めることを1番最初にするべき。この案内が来て初めて色々と知りました
・市民へどのような情報が提供されているか？インデックスがあれば探しやすいのでは？
・新庁舎になって来庁者に対する態度が良くなった